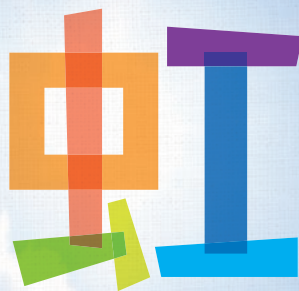


co-op

三重の生協の
今を伝える

みえの



No.121

2019年5月

三重県生活協同組合連合会

〒514-0009 三重県津市羽所町379
TEL.059-228-9913 FAX.059-228-9915

つなごう平和のバトンを...

2019年ハート平和行進に向けて

一人ひとりが安心して住み続けられるために、戦争と核兵器のない平和な社会づくりをめざして、今年もハート平和行進を三重県原爆被災者の会、2019年原水爆禁止国民平和行進三重県実行委員会のみなさんと一緒に開催します。



▲2018ハート平和行進／津市内の出発前 お城西公園にて

2019年ハート平和行進 キックオフ学習会

講演 1 「三重と第五福竜丸」

講師：安田和也氏

都立第五福竜丸展示館主任学芸員
公益財団法人第五福竜丸平和協会事務局長

水爆実験によって被害を受けた第五福竜丸事件の実相や、三重県との関わり、第五福竜丸が語る平和の願いに寄せて、お話をいただきます。



講演 2

「国民平和行進がつなぐ平和の願い
～国民平和行進にむけて勇気と元気と情熱を～」

講師：山口逸郎氏

2019年原水爆禁止国民平和行進
全国通し行進者

2019年原水爆禁止国民平和行進・全国通し行進者、最高齢（87歳）のベテラン。平和行進への想いやエピソード等をお話しいたします。

リレートーク 「平和をつなぐバトン」 平和に向けての想いや活動の報告をします。

2019年ハート平和行進

日時 2019年6月14日(金) 13:30～16:00
会場 津市お城西公園～津市内(行進)～三重県勤労者福祉会館
テーマ 「次世代へ平和のバトンをつなぐ」



戦争と核兵器のない平和な社会づくりをめざして、一緒に歩きましょう

一人は万人のために 万人は一人のために

生活協同組合
コープみえ

みえ医療福祉
生活協同組合

三重県学校
生活協同組合

三重大学
生活協同組合

三重短期大学
生活協同組合

三重県立看護大学
生活協同組合

三重県労働者共済
生活協同組合

活動報告

役職員研修 みやぎ視察研修をしました。

三重県生協連では、2017年度より「連帯と県連のあり方検討」をすすめています。各会員生協・生協連がミッションに関わり連帯を深めるために、さらに視野をひろげ、共通の体験として研修視察をおこないました。2019年2月6日～9日の4日間、宮城県生協連、みやぎ生協の皆様にお世話になり、東日本大震災被災地訪問、みやぎ生協、全労済、医療生協等を視察し、交流しました。

▼宮城県名取市「関上の記憶」／館内の視察



▶語り部で関上中学校遺族会代表の丹野祐子さん

▼松島医療生協／松島海岸診療所



▲宮城労済生協／本部での意見交換

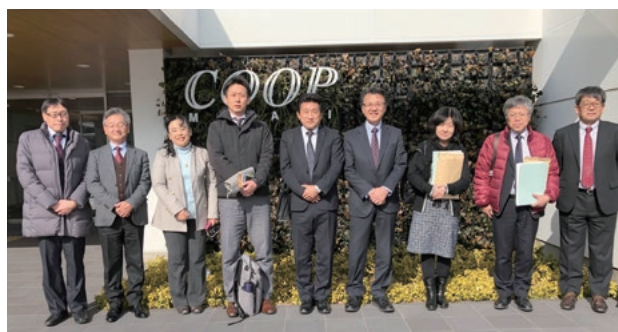


みやぎ生協の五十嵐桂樹さんより
東日本大震災学習・資料室をご案内していただきました。

▲津波の高さを表した柱
約7mは2階の天井に届く高さでした。



▲A & COOP 松島店 外観



▲低炭素水素技術実証事業
※富谷市・丸紅・日立・みやぎ生協の共同事業



視察を終えて…

生協の様々な事業を知り視野をひろげ、
交流を通して理解し合い、連帯へと
つながっていく機会となりました。

- ・生協が地域に対してもっている影響力、組織率が高くても組合員視線で見聞きし、地域に貢献する組織づくりをしている志の高さを感じた。
- ・震災のことを忘れてはいけない。災害対応の基本方針を確認する必要がある。
- ・「いのち」を大切にすることで、顔の見えるつながりをつくっていくことが大切である。
- ・研修により、ヒューマンネットワーク（人のつながり）が広がった。

活動報告

沖縄戦跡めぐり参加報告

三重県生協連 平和活動委員会 林 睦美委員

2019年3月27日から29日、日本生協連 沖縄戦跡・基地めぐりに参加しました。戦後70年の頃、テレビでよく沖縄戦の番組を目にしました。「沖縄地上戦」と言われるその光景は、本当に起こったことなのか、と目を疑うほど信じられないものでした。しかし、今回参加することで、その激しかった沖縄戦の爪痕を見ることにより、現実の姿であったことを痛感しました。

1944年10月の「10・10空襲」に始まり、日本軍の特攻攻撃、米軍による海上軍艦からの砲撃や慶良間諸島への上陸など、「沖縄戦」とよばれる約3ヶ月の間に、巻き込まれた沖縄の住民15万人以上が亡くなり、沖縄戦の戦没者は20万人を超えるといわれています。

その歴史の背景の中で、今も大きな問題として残っているのが基地問題です。今回、普天間基地、嘉手納基地、埋め立てが始まっている辺野古を訪れました。基地のすぐ横に住宅が密集しています。危険と隣り合わせの環境は、実際に見てみないと実感できないものでした。

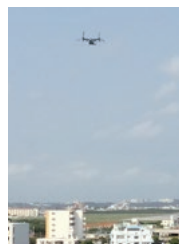
騒音、環境破壊、そして基地の電気代に使われる税金など、暮らしに関わる重大な問題が現在の沖縄に形となって現れています。

平和活動委員会では、沖縄だけの問題ではない基地問題や人権問題を、自分たちのこととして考え、どう関わっていくのか、引き続き考えていきたいと思います。

▼嘉手納基地を一望



▶普天間基地上空を
オスプレイが！



お知らせ

ひろがってきました 消費者市民ネットワークみえ

- * “くらしなんでもカフェ”毎月1回開催中！
- * 成年年齢引き下げと契約に関する調査を、三重大学の学生さんと一緒に具体化してすすめています。県内の高等学校を通して、高校生にご協力いただけるよう、三重県と相談しながらすすめています。
- * 第2回消費者市民ネットワークみえ総会を7月20日(土)三重県教育文化会館にて開催します。

活動報告

2018年度 さよなら原発三重パレード さよなら三重原発パレード&マルシェに参加しました

2019年3月21日(祝・木)三重県総合文化センターにて、開催されました。来場者は約1500人、パレードは約300人が参加しました。会場では講演会やコンサート、マルシェが開かれ、たいへん賑わいました。そして原発に頼らない持続可能で平和な社会をめざして、声を上げながらパレードがおこなわれました。



支援活動

3.11を忘れない

—復興を担う女性たち—

みやぎ生協から被災地・宮城の
いまをお伝えします。

第68回 2019年4月5日

「女川スペインタイルを地域の産業・文化として根付かせたい」 NPO法人みなとまちセラミカ工房

女川スペインタイルは、震災後に誕生した女川独自の工芸品です。きっかけは、町の復興を考える人たちの中から出た「スペインタイルを女川の新しいお土産にしよう」というアイデアでした。協力を求められたのが、震災前、女川で陶芸教室をやっていた阿部鳴美さんです。阿部さんは東京の教室へ通ってタイルづくりを学びました。スペインにも足を運び、何十年経っても色あせないタイルに魅了されました。

2013年6月、阿部さんは陶芸の仲間とともに工房をオープンします。事業化の不安はありましたが、仲間や地元の人たちの声が進みになりました。

「当時はがれきが片付いた直後で辺り一面真っ茶色でした。彩り豊かなタイルに“被災地でこんな綺麗な色を見られるなんて！”と感動したり、女川ならではの漁旗や獅子舞の絵付けをしたタイルを“懐かしいねー”“元気が出る”と喜ぶ地元の方がいたりして、勇気づけられました」。

阿部さんたちはフォリティの高いタイルづくりに打ち込む一方、2014年から、お客さまの要望に応じて「メモリアル体験」を始めました。絵付けワークショップで2枚のタイルを作り、1枚は自分用、

もう1枚は町に残していくプロジェクトです。お客さまが町に残したタイルは、商業施設の壁面や階段などのスペースに貼られ、いつでも見られるようになっています。「自分の作ったタイルが町に残っていれば、女川にまた行ってみようと思っていただけでも知れない。全国の人と女川をつなぐ、今と未来をつなぐ役割をタイルが果たしてくれればいいなと思っています」。

女川駅前の商店街シーパルピアにある店舗には、お土産品として人気のコースターやアロマタイル、受注制作の表札・メモリアルプレートなどのタイルが陳列されています。町にはお洒落なタイルの看板を掲げた商店があります。再建した家にもタイルの表札が使われています。タイルの壁画が飾られた災害公営住宅もあります。復興でどんどん生まれ変わっていく町と歩みをともにして、タイルも増えてきたのです。

「事業を長く継続し、女川スペインタイルを女川の産業として、地域の文化として、根付かせていきたい」と阿部さんは夢を語ります。スペインのように何百年も伝統の産業・文化として息づくタイルづくりを目指し、阿部さんたちは今その芽を大切に育てています。

※ NPO 法人みなとまちセラミカ工房
<https://www.ceramika-onagawa.com/>



▲阿部鳴美(なるみ)さん(NPO法人みなとまちセラミカ工房代表)。「今後は腕の良い作り手がオリジナル作品で自分の工房を持てるようにしていくことも考えたい」と言います。



▲女川駅前の商業施設ハマテラスの壁面に貼られたメモリアルタイル。他の場所のタイルと合わせると全部で1300枚ぐらいあります。

TOPICS 愛称ができます

全労済は2019年6月から、愛称として
「こくみん共済 coop」
 を定めます。

正式名称である「全国労働者共済生活協同組合連合会」、略称の『全労済』は変えず、新しい姿を表す愛称を「こくみん共済 coop」としました。
 この愛称には「こくみんみんなのために、共済というたすけあいの仕組みを提供する、協同組合 (coop) である」ことを表しました。

三重県生活協同組合連合会 上野会長理事 (連載)

「安全で安心な三重のまちづくり」

県民大会に寄せて

3月の半ばを過ぎたとはいえ、まだ肌寒さを感じる、2019年3月19日に、「安全で安心な三重のまちづくり」県民大会が開かれました。これは、前年に採択された、「犯罪や交通事故のない、安全で安心な三重のアクションプログラム」を実現するための普及活動の一環です。

三重県内における刑法犯認知件数は、平成14年の4万7000件をピークに減少を続けており、平成29年には1万2000件にまで減少しました。また交通事故死傷者数も減少傾向です。

しかしながら、県民に大きな不安を与える子どもや女性が被害者となる性犯罪や高齢者に対する特殊詐欺などの犯罪は巧妙さを増して発生しています。また禁止された薬物にかかわる犯罪がその低年齢化とともに現れています。さらに安全で安心な生活を脅かす飲酒運転やあおり行為による危険運転や住宅地での高齢者や女性を狙った新型の犯罪なども依然として発生しています。こうした状況のなか、県民一人ひとりが防犯意識をもって、犯罪などの危険行為と対峙しなければなりません。

三重県は、平成16年1月に「犯罪のない安全で安心な三重のまちづくり条例」を制定し、防犯についての県民への法的な基礎を示しました。また県は、昨年に犯罪被害者等支援条例検討懇話会を発足させ、不幸にして犯罪被害にあわれた方々に対する支援体制をより明確にするための条例を策定しました。

さらに県は、平成29年1月に安全で安心な三重のまちづくりアクションプログラムを策定し、このプログラムの普及を推進してきました。具体的には、県内18の警察管轄単位ごとにプログラム推進座談会を開催しました。この座談会には、自主防犯団体、企業、大学、行政など幅広い防犯関連団体からの参加を求め、県民の防犯意識の形成や防犯に取り組む話し合いを重ねてきました。

こうした防犯力の結集により、安全で安心な地域社会が実現することによって、健やかで、安心できる育児環境や余生を豊かに暮らす高齢者の健全な生活などを作りあげていかねばなりません。

三重県民にとって、犯罪や交通事故を減らすことは共通の願いです。犯罪や交通事故を減らすために、今必要なことは、個人が、団体が、企業が、行政がそれぞれの蓄えられた力をどのように発揮するかです。私たちは、生活の安全を脅かすような危険行為に立ち向かう勇気を持ち、近隣の人に関心を持ち、互いに交流しあうことによって防犯意識を高めていくことが必要だと私は思います。



理事会 だより

2018年度第5回
協議決定事項

2019年2月12日(火)
15:00～17:05
生活協同組合コープみえ本部
3階役員室

- ・ 会員生協のくらしの諸課題の取り組みに対する県連補助金申請について
- ・ 2019年度県連会費について
- ・ 関西地連運営委員会 委員の推薦について

協議事項

- ・ SDGsにかかわる生協連の役割とすすめ方について
- ・ 消費税増税の情勢と取り組みについて
- ・ 平和憲法を「改定」させない取り組みについて
- ・ 第43回通常総会のすすめ方について
- ・ 三重県生協連／2018年度まとめと2019年度活動方針(案)について

報告事項

- ・ 12－1月度および累計決算報告と年間予算執行見込
- ・ 2018年度／「さようなら原発 三重パレード」内容報告
- ・ 三重県生活協同組合連合会／役職員研修 みやぎ視察報告(記録)
- ・ 事務局体制の変更

ほか

2018年度第6回
協議決定事項

2019年4月12日(金)
15:00～16:27
生活協同組合コープみえ本部
3階役員室

- ・ 第43回通常総会 議長委嘱の件
- ・ 2019年役員定数と役員選任の件
- ・ 第43回通常総会にむけた事前議決事項について
- ・ 第43回通常総会のもち方について
- ・ 日本生協連 第69回通常総会 代議員選出の件
- ・ 一般社団法人 日本協同組合連携機構(JCA) 3号会員加入について

協議事項

- ・ 2018年度役職員研修のまとめと次年度について
- ・ SDGsにかかわる生協連の役割とすすめ方について
- ・ 三重県生協連／2018年度まとめと2019年度活動方針(案)について
- ・ 三重県生協連／2018年度決算と2019年度予算案について

報告事項

- ・ 2019年ハート平和行進・国民平和行進の取り組みについて
- ・ 三重県協同組合連絡協議会(MJC) 関連報告
- ・ 協同をすすめる委員会
- ・ 全労済の新しい愛称「こくみん共済 COOP」の報告があった。

ほか